

# I 平成24(2012)年度事業報告

平成24年4月1日～平成25年3月31日

当財団は、「能力開発工学」の研究開発と教育現場への適用・普及を使命として、今年度は以下のような公益事業、収益事業、その他の活動を行った。

## [ 公 益 事 業 ]

### I 研究開発活動

#### 1. 能力開発工学の教育現場への適用研究（継続）

- ・ これまでに開発した様々な学習システムの行動形成の方法（行動要素の抽出と学習の場の構成）を類型化し、一般化するための第一段階として、教材開発の基本概念と方法論を整理し、視覚化を試みた。
- ・ 製造現場マンに共通する課題をテーマに「エラーを防ぐための教育のコツ」を技術書に発表した。（「ヒューマンエラー対策事例集」技術情報協会 2013.1.31）
- ・ コミュニケーション行動を分析し、自分でコミュニケーション行動の立て直しをする力をつけるための学習方法「コミュニケーションはどの時点からでも修復できる」をまとめた。

#### 2. 矢口新の教育思想と実践活動の研究（継続）

過年度に行った矢口新の教育研究・実践の指導についての調査のうち、今年度は水海道小学校（茨城県）および北加積小学校（富山県）における「地域の課題に基づく社会学習のカリキュラム開発」についての資料分析およびインタビュー調査の結果を整理し、下記の報告書にまとめた。

矢口新の教育思想と実践の研究―地域を建設する人間育成のあり方を探る―

- I. 水海道小学校保存資料調査
- II. 北加積小学校元教師へのインタビュー調査

#### 3. 高齢者の運転能力を維持・向上させる自動車運転シミュレータの教育利用に関する研究

今期は、先行研究の調査、高齢者の運転能力や問題事例の分析、現行シミュレータの教育プログラムの内容調査などを行った。この研究は新技術振興渡辺記念会の

助成を受けて行うもので、コヤマドライビングスクールの協力を得て実施した。  
(来期も継続する)

## II 普及広報活動

### 1. Web サイトのリニューアル

能力開発工学の考え方や方法をより分かりやすく伝えることを意図して、サイトのデザインを一新し、新しいコンテンツを増やすなど全面的リニューアルを行った。  
(11月公開)

### 2. 刊行・配布

- ① 広報紙「JADEC ニュース」88号(11月)、89号(3月)を刊行した。
- ② JADEC 研究レポート2号、3号を刊行した。(3月)

第2号 矢口新の教育思想と実践の研究―地域を建設する人間育成のあり方を探る―  
I. 水海道小学校保存資料調査

第3号 矢口新の教育思想と実践の研究―地域を建設する人間育成のあり方を探る―  
II. 北加積小学校元教師へのインタビュー調査

- ③ 矢口新選集の頒布 1セット(富山短期大学附属図書館)

### 3. 活動のPR

機械振興協会技術研究所が機振協加盟団体との連携ビジネスを広げるために開催した「テクノフォーラム」に参加、「JADECの技術継承教育と学習用シミュレータの教育効果」についてプレゼンを行った。(8月 来場者200名)

### 4. 大学・学会等への支援活動

- ① 一般社団法人ダイジョブ・プロジェクト(浜松)が静岡県教育委員会から受託した高校生向け体験型授業「生きる力～ライフスキルトレーニング～」の教材制作に対して、技術指導と助言を行った。
- ② 大阪大学工学部及び大学院(制御工学)の授業改善について、昨年引き続き支援を行った。大学が開発した「体験型制御実験装置」の改善モデルを試作した。
- ③ 日本産業教育学会(10月21日金沢大学)への協力を継続、今年度はミニシンポジウム「伝統産業就業者のつくり方―若人の夢支援の条件」にパネラーとして参加した。
- ④ 富山市東部児童文化センター「探究クラブ」(小・中学生)に対する協力を継続、電気の学習およびコンピュータ基礎の学習教材を貸与した。

## [ 収 益 事 業 ]

### I 能力開発に関するコンサルテーション及び研修活動

下記の企業及び教育機関等に対して、能力開発に関する相談、教育内容の設計、教材の開発、研修などを実施した。

#### 1. 伊藤忠製糖、関門製糖に対して（継続）

製糖工場現場オペレータの技術継承教育について、今年度は新たに、実験室を使っての製造プロセスの定量的ラボ実験、稼働中の装置を使って行う現場実験、学習後にOJTでレビューができる新形式のテキストなど、学習対象（中堅社員）に配慮した教育内容・方法を開発した。

・伊藤忠製糖株式会社

サブリーダー研修の設計・開発。

・関門製糖株式会社

新入社員教育の設計、開発、教育スタッフ研修。

中堅社員レベルアップ教育の設計、開発。

#### 2. 株式会社コヤマドライビングスクールに対して（継続）

教習指導員に対する「行動分析研修」（3日間）を2回実施した。

#### 3. 東ソー株式会社に対して

・石油化学プラントのリスクマネジメントとその教育方法についてプレゼンテーションを行った。（5月）

・現場製造オペレータに対する技術継承教育について抜本的計画を提案した。（8月）

### II. 学習教材の普及

・関門製糖株式会社の新入社員教育のために、学習教材「電気・シーケンス制御入門」「フィードバック制御入門」、「現場マンのための製糖プロセスの基本」各1セットを貸与した。（4月～5月）

## [ 法人業務 ]

### I. 理事会・評議員会など会議の開催

#### 【第5回理事会】5月23日（木）14時～ 四谷ルノワール会議室

- ・平成23年度（11月～3月）の事業報告及び決算報告。
- ・理事の職務状況報告に関わる規定、監事の義務の修正など、定款4項目の修正を承認。

#### 【第3回評議員会】6月7日（木）14時～ 四谷ルノワール会議室

- ・理事会提出の平成23年度の事業報告と決算報告、及び定款変更を承認。
- ・今後の財団経営のあり方を検討するため、理事・評議員、協力者による経営会議の開催を決定。

#### 【第6回理事会】6月27日（決議省略の方法による）

- ・平成23年度の公益目的支出計画実施報告を承認。  
（同報告書は6月30日に内閣府公益認定等委員会に提出した。）

#### 【経営会議】8月6日10時～18時 機械振興協会技術研究所会議室

財団の経営改善の方策について、様々な観点から協議した。

- ・JADECの使命、学習の考え方、教材開発のノウハウ、開発した教材の内容。
- ・JADECの経営と営業展開の方法。

参加者：理事長以下理事、評議員、監事、ほか計14名。

### II. 賛助会の管理・運営

#### 入退会の状況

入会：矢口教育学研究会（4月～ 2口）

一般社団法人ダイジョブプロジェクト（11月～ 1口）

退会：関西電力株式会社（2.5口 10月末まで）

減額：第一糖業株式会社（4月～ 2口→1口）

---

平成23年度（2011） 11社 30口

平成24年度（2012） 13社 29.5口

現在（25年3月）は12社 27口

以上